



2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ

イマジン ロータリー
IMAGINE ROTARY



写真撮影: 吉山義洋会員

Rotary  倉敷南ロータリークラブ
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中畷6丁目6-17

第 2927 例会 R. Song 「奉仕の理想」 天候：曇り No.2927/2023. 6. 9

Guest 中島 誠 様 (岡山赤十字病院 精神神経科 部長)

Visitor 第7グループ次期ガバナー補佐 山本真一様 (児島東 RC)

出席 会員数 59 名 (うち出席規定免除者 15 名@2 名⑥13 名)

6/9 の出席率 66.00% (出席者 33 名、内⑥5 名)

欠席 浜崎、流田、中川、南原、沼本、小田、鳶田(晴)、白神、杉原、渡辺(英)、
渡辺(清)、柳沢、吉住、亀岡、滝川、山本(真)、各会員 (16 名)

●佐藤会長

- ・本年度最後の月となりました。最終まで宜しくお願いします。コロナ感染症が連休前より定点観測で5倍近く増加しております。皆さん注意をお願いします。
- ・山本次期ガバナー補佐よりご挨拶：次期ガバナー補佐を務めます山本です。来年2月25日に児島にてIMを開催いたします。宜しくお願いします。
- ・森ガバナー補佐：私からのお話は今期最後の例会にてさせていただきます。
- ・来週6月14日に歓送迎会・新旧引継ぎ夜間例会を開催致します。
- ・リウマチについてです。原因不明の難病ではありますが、最近では血液検査での早期発見が出来ます。薬により重症化を軽減出来ますので、気になる症状が出ましたら早めの検査をお願いします。

●幹事報告(石田幹事):RIより、6月のRレートは1ドル140円です。他報告8件

●親睦家族委員会 (和田委員長)

- ・今月のお誕生日：鳶田(晴)、青井、井上、山本(真)、山本(英)、各会員5名

●雑誌記録委員会 (次年度幹事：山本委員長)：①ロータリーの友6月号の記事紹介②2023-2024年度第1回新理事役員会の報告：次年度のクラブ運営方針案、定款細則案、慶弔規定案、理事役員委員会構成案、年間行事計画案について承認されました。次年度の例会形態でオンライン(Zoom)は廃止で承認されました。

●スマイル報告 (井上副 S.A.A)

- ・佐藤会長、石田幹事：①次年度ガバナー補佐の山本真一様の訪問を歓迎して。②本日の講師中島先生の卓話を歓迎いたします。
- ・安藤会員：中島先生、本日は有難うございます。お話楽しみにしております。
- ・山本雑誌記録委員長：本日で私の今年度の「ロータリーの友」のご紹介が最後となります。一年間つたない紹介に耳を傾けてくださり有難うございました。
- ・栗元会員：6/4 とあるゴルフコンペで優勝させていただきました。因みに2位が齋藤社長でした。当クラブでワンツーフイニッシュをさせていただきました。
- ・奥山、池之上、山本(勲)、浅見、関家、各会員：JFE 西日本野球部東京ドーム出場おめでとうございます。本大会でのご活躍を祈念しております。
- ・石本会員：妻の誕生日で素敵なお花をいただき有難うございました。
- ・吉住会員：誕生日の花束を東京に暮らす妻にお送りいただき有難うございました。素敵な色合いのお花は部屋を彩り、加えて妻の心も和ませてくれました。
- プログラム卓話：「職場のメンタルヘルス」

岡山赤十字病院 精神神経科部長 中島誠先生

- ・社員のメンタルヘルスにどの様に対応するかを実例に沿ってお話します。新入社員の学歴と仕事の能力は違います。試験と面接で選考しますが、何をもって選考するのか。面接する面接官の資質、入社後の社員を育てる側の資質が重要。
 - ・適応障害は最初の3か月が重要です。特に最初の1か月で症状が出ます。特に注目しておく必要があります。定期的な面接も必要ですし、ライン(上司一部下)によるケアも必要ですが、上司にコミュニケーション能力が有るかどうかが重要になります。上司のポジションの方に傾聴のトレーニングが必要です。同時に新入社員には伴走型支援も有効です。配置転換時も同様の考えが必要ですし、配置転換自体が適切かも考慮すべきです。適材適所で人事を進めること。
 - ・早期発見、早期対応の為には異変に気付く事が重要、その為には日頃のコミュニケーションが大切です。変化は言葉や行動に現れます。上司として対応が困難な場合の担当部署の設置も必要です。産業医の意見に従わない場合、安全配慮義務違反に問われる場合も。要休職になった場合は就業規則に則って話を進めておきましょう。また多方面から何が有ったかの分析をし、改善を進めるべきです。復職は主治医から「復職可能」の診断書が出る事が条件で、本人のみの意向では進めるべきではありません。また復職をしてもリワーク期間(半年)を設け判断をする方が良いでしょう。定期的な面談も重要です。パワハラの有った場合は本人との感じ方の違いが有るため必ず確実な調査が必要です。
- ☆すべてに優れた人間はいません。人材育成には人的にも時間的にも予算的にも余裕をもつ方が人材は育ちます。コミュニケーションと傾聴能力の向上を。

例会プログラム予定：2023年6月14日(水)18:30～卓話「歓送迎会・新旧引継ぎ夜間例会」
於 倉敷アイビースクエア/2023年6月23日(金)卓話「この一年を振り返って」(年度末例会)